

令和5年度第1回伊勢原市地域福祉計画点検推進委員会 会議録

〔事務局〕 保健福祉部福祉総務課

〔開催日時〕 令和6年1月29日（月曜日）午前9時30分～午前11時30分

〔開催場所〕 伊勢原市役所 議会第2委員会室

〔出席者〕

（委員） 御領委員、今井委員、福永委員、長谷川委員、平田委員、森委員、
小林委員、細谷委員、横山委員

（事務局） 保健福祉部長
福祉総務課：鈴木係長

〔公開可否〕 公開

〔傍聴者数〕 0人

《審議の経過》

1 会長の選出

御領委員が会長に選出された。

2 第4期伊勢原市地域福祉計画推進施策の取組状況【資料1】

第4期伊勢原市地域福祉計画推進施策の取組状況について協議した。

3 第5期伊勢原市地域福祉計画推進施策の目標【資料2】

第5期伊勢原市地域福祉計画推進施策の目標について協議した。

4 伊勢原市附属機関に関する条例への位置づけ【資料3】

地域福祉計画点検推進委員会が、伊勢原附属機関に関する条例に基づく審議会に位置づけられる予定であることを報告した。

※ 委員からの主な意見・質疑応答は別紙のとおり

2 第4期伊勢原市地域福祉計画推進施策の取組状況

【意見】

<p>犯罪被害者に対する相談、支援の体制は今後重要になってくるので、犯罪被害者支援に関わる施策の進捗状況も、地域福祉計画においても点検評価項目として、どこかに記述できるとよい。</p>
<p>社会福祉法人の第三者評価制度については、監査実施時だけでなく、別の方法での周知の仕方を検討する必要があると思う。</p>
<p>伊勢原市は公民館利用をする際に有料になっている。近隣では無料の自治体もあるので、その点は考えていかなければならないと思う。また、公民館だけではないが、公共施設のトイレの便座は、冬場は冷たく、そういった設備面での充実も検討していただきたい。</p>
<p>虐待防止事業については、令和4年度には研修会等に多くの参加があった。虐待防止は重要なことだと思うので継続的な実施をお願いしたい。一方で、高齢者の方の講座等への参加が減っていることについては、原因も探りながら、目標を達成することが出来るような手立てを講じていく必要がある。</p>
<p>福祉展は年々参加団体数が少なくなっていると思うので、多くの団体に参加いただけるようPRに取り組んでいただきたい。小中学校や幼稚園・保育園に声をかけて学習の一環として見ていただくのも一つの手だと思う。</p>
<p>災害対応においては、自治会組織の充実が重要だと思う。加入世帯数の増加に向けた具体的な取組を、より積極的に進めていただきたい。</p>
<p>北部包括支援センターを設置していただいたことは大変助かっている。すごくいい働きをしていただいている。</p>

【質疑応答】

質問	回答
「地域福祉の担い手の育成」として、具体的にはどのような事業を実施したか。	成年後見・権利擁護推進センターで実施した講座等への参加人数をカウントしている。具体的には、老後のリスクに備えるための講座や法テラスについて知るための講座、また、事例検討会などが実施され、令和4年度は多くの参加があった。
「地域見守り体制の充実」について、具体的に連携している事業者等から通報があって対応したケースはあったのか。	令和4年度中は4件の通報があり、対応した。

3 第5期伊勢原市地域福祉計画推進施策の目標

【意見】

福祉の各分野にどのくらいの予算がかけられているのか、わかるような資料も提供していただければと思う。

生活支援事業を進めていただきたいと考えている。平塚市では、福祉村というものができている。厚木市では、森の里がモデル地区で取り組んでいる。伊勢原市でも始まるとよいと考えている。